

陸歩クラブオンライン競歩大会 大会結果

期 間:1月23日(土)~2月7日(日)

参 加 総 数:34 名

順位決定方法:下記の性別・年齢別の換算率を申告タイムに乗じて算出された換算タイムにより決定しました。

	~15	16~34	35~39	40~49	50~59	60~69	70~79
男子	0.86	1.00	0.95	0.88	0.84	0.79	0.70
女子	0.74	0.90	0.88	0.82	0.77	0.70	0.60

総 合 結 果:

順位	選手名	性別	所属	タイム	換算率	換算タイム
1	zero	男	フリー ウォーカー	17:54	0.70	12:31
2	樋熊敬史	男	NWS	13:16	0.95	12:36
3	土濃塚 渉	男	アルパカーズ	13:22	0.95	12:41
4	ふゆ	女	〇〇〇大学	14:21	0.90	12:54
5	t.masato	男	〇〇高校	12:59	1.00	12:59
6	香川 新	男	塩谷チャレンジ	15:28	0.84	12:59
7	匿名さん	男	仮名	13:03	1.00	13:03
8	カミザワ トムーンズ	男	ムーンスター	13:03	1.00	13:03
9	あそま けんいち	男	岩槻 AC	14:58	0.88	13:10
10	福岡 M.N	男	福岡 RWS	13:11	1.00	13:11
11	みよっぴ	男	福岡競歩	13:17	1.00	13:17
12	DAISUKE. S	男	さいたま市陸協	13:17	1.00	13:17
13	H 選手	女	〇〇高校	15:00	0.90	13:30
14	ドラグーンサンダー	男	陸歩クラブ	13:35	1.00	13:35
15	マキシマムザ凌君	男	山形競歩	13:36	1.00	13:36
16	M10	男	無所属	13:47	1.00	13:47
17	うえむー	男	川口市立 OB	13:54	1.00	13:54
18	中川岳士	男	東京陸協	13:55	1.00	13:55
19	長岡聖也	男	山形競歩	13:57	1.00	13:57
20	Ninja NK(w)	男	Kawasaki racing team	14:01	1.00	14:01
21	中尾 圭	男	愛知マスターズ	14:57	0.95	14:12
22	とある馬刺し	男	空民	14:14	1.00	14:14
23	おいとも	男	SNE	14:31	1.00	14:31
24	あゆは	女	久喜	16:12	0.90	14:34
25	田中達也	男	田中競歩軍	14:37	1.00	14:37

次ページへ続く

順位	選手名	性別	所属	タイム	換算率	換算タイム
26	センバーズ	男	センバーズ協会	14:51	1.00	14:51
27	M. I	女	〇〇高校	16:33	0.90	14:53
28	小野 昭弘	男	神奈川マスターズ	17:47	0.84	14:56
29	YGURW	男	YGURW	15:10	1.00	15:10
30	ゆず	女	城南中	20:40	0.74	15:17
31	豊昭	男	遊馬 A C	20:31	0.79	16:12
32	匿名	男	城西大学	17:04	1.00	17:04
33	MGT	男	個人	17:29	1.00	17:29
34	エドモンド伊東	男	ストリートファイター	17:55	1.00	17:55

大会のまとめ:

コロナ禍による大会・記録会中止が相次ぐなか、陸歩クラブで何かできることがないか？という意見のもと、オンライン形式での競歩大会を執り行うこととなりました。今大会は、山形県の競歩チームが昨年 6 月に行っていたオンライン競歩大会を先行事例としました。さらに、部門ごとの大会ではなく換算率を使うことで、老若男女問わずに競うことができる大会と位置付けました。Google フォームで記録を送っていただき、それを集計して結果とするという運営方法を採用しました。

2 週間ほどの告知期間を経てからスタートしましたが、最初の土日であった 1 月 23 日(土)・24 日(日)の計測結果報告は 0 件でした。全国的な寒波や大雪の影響が大きかったと思われます。その後、平日に時間を捻出して取り組むウォーカーがいたり、休日に合同タイムトライアルを行った方がいたりで、続々と結果が集まりました。

中間時点の 1 月 31 日(日)での 1 位は、陸歩クラブ OB 樋熊選手。雪国新潟で繁忙期明けのコンディションのなか 13 分 16 秒で歩き、更に換算率の恩恵まで受けて換算タイム 12 分 36 秒で 1 位となりました。

このまま逃げ切りかと思いきや、zero さんが好タイムを出して換算率の追い風も使って 1 位に躍り出ます。3 位の土濃塚選手も樋熊選手に匹敵するほどの好タイムを出しました。また、ふゆ選手は女子選手では 1 番のタイムであり、さらに換算率を使って 4 位となります。5 位の t.masato 選手は参加選手唯一の 12 分台を出し、存在感を示しました。

参加者の皆様から送っていただいた結果には「大会がないなかで、モチベーション維持に繋がった」「日本選手権に向けてよい刺激になった」などの声が多く、今大会を開催した意義があったのではと思えました。感謝のメッセージもたくさんいただき、感無量です。本来ではあれば、この時期に首都圏を中心として競技会が予定されていましたが、年初に元旦競歩が開催されて以降、緊急事態宣言の影響を軒並み受ける形となりました。江戸川競歩大会も中止となった中で、このような形で競歩ができる機会をご用意できたことは、陸歩クラブの誇りに思います。

一方で、客観的な競歩審判(ジャッジ)がないなかでの TT ということで、自らの歩型に対しての不安を語ってくださった方もいました。速いだけではなく、ルールに適合したフォームで歩く必要がある以上、オンライン大会ではどうしても限界が出てくるのだと実感しました。これは、今後の課題としたいと思います。

本大会に参加してくださった方々、本当にありがとうございました！ いろいろなことが先行き不透明な日々が続きますが、本大会を通じて、少しでも気持ちが明るくなってくださったなら幸いです。引き続き、陸歩クラブをよろしく願いいたします。